

関山街道講座『よみがえるふるさとの歴史—地域資源の存続の意義を考える』

—ワークショップ—

歴史資料レスキューの実際を体験しよう

「災害は忘れる間もなくやってくる」。災害は生活の全てを奪い、貴重な歴史資料をも根こそぎ葬り去ります。その前に歴史資料の有り場所を探し、記録しておくことが大切です。なぜならば、ふるさとは私たちの心の大地。そして歴史資料は生きるパワーを秘めているからです。

歴史資料レスキューの現場に行ってみましょう。



日時：9月26日(土) 13:00—16:00

講師：天野真志氏（東北大学災害科学国際研究所 助教）

会場：東北大学災害科学国際研究所 5 階
仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

定員：20 名（先着順）

受付開始：平成 27 年 8 月 7 日（金）10:00 から

応募方法：仙台市広瀬市民センターにおいて、
電話、FAX、窓口にて受付します（先着順）。

参加料：無料

その他：現地集合・解散

- ・当日は作業を行いますので、汚れてもよい服装でご参加ください。
- ・駐車場はありませんので、市営バス、タクシーなどをご利用ください。

○仙台駅西口バスプール 9 番乗り場

① 宮教大行き、青葉台行き（710,713,715 系統）

「情報科学研究科西」下車

② 青葉通・理・工学部先まわり仙台城址南経由動物公園循環（719,750,757 系統）

「情報科学研究科前」下車



これから予定している関連イベント

1. 『ふるさとの歴史資料を見る（仮題）』
地域に残る歴史資料に親しむイベントです。
2. 『実際に古文書にさわる、読む、親む（仮題）』
古文書を解読してみたい有志の皆様のグループワークです。
3. 『シンポジウム*よみがえるふるさとの歴史』
一連のイベントのまとめとしての公開シンポジウムです。
*詳細は決まり次第お知らせします

共催：NPO 法人宮城歴史資料保全ネットワーク

後援：東北大学災害科学国際研究所

協力：蕃山房

申込・問合せ先：仙台市広瀬市民センター

電話 022-392-8405 FAX 022-392-8410

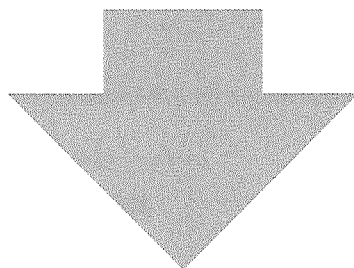
〒989-3125 宮城県仙台市青葉区下愛子観音堂 5

FAX 送信用 申込用紙

2015 年 月 日

下記の講座に参加申込みます。

講座名	関山街道講座『よみがえるふるさとの歴史』 歴史資料レスキューの実際を体験しよう	
お名前	(男 ・ 女)	電 話
		FAX
ご住所	〒(-) -----	
所属団体名 (該当者のみ)		



あて先：仙台市広瀬市民センター

FAX 022-392-8410

※お申込みの際の個人情報は本講座の運営と市民センター事業の紹介のみに使用いたします。